



はし 走れ、走って逃げろ

いわなみしょうねんぶんこ
岩波少年文庫

も たいなつ う
オルレブ作 母袋夏生訳

いわなみしよてん
岩波書店

ナチス・ドイツ支配下のポーランド。ユダヤ人の少年ス
ルリックは、ゲットーの外へ脱出したが、家族とはぐれて
しまう。逃げ回るなか、偶然再会した父さんは、「自分の名
前を捨てろ。記憶から消すんだ」といい残し、スルリック
を逃がすため囹となった。それからキリスト教徒ユレ
クとして生きるが、ドイツ兵につか
まり、働かされた農場で負った怪
我で、片腕を失ってしまう。

少年はどんな時でも、生きる希望
と運命を切り開こうとする意志を捨
てなかった。実話に基づく物語。

